

平成29年度かわさき市民公益活動助成金事業

市民活動団体における事務的課題実態調査・

事務局支援ニーズ調査 報告書

2018年2月12日

特定非営利活動法人ザ・事務方

## 概要

タイトル：市民活動団体における事務的課題実態調査・事務局支援ニーズ調査

目的：市民活動、とりわけNPO法人運営においては、「煩雑になりがちな事務局的な作業をいかに行っていくか」ということが大きな課題となっている。個々の団体のミッション（活動内容）とは、直接関係のない事務作業をバックアップすることにより、個々の団体における課題解決につながると考えている。そこで、今年度は、川崎市内の市民活動団体（NPO法人等を含む）にアンケートを実施、どのような事務局的課題があるかを把握するために実態調査を行うことを目的とした。

内容：1) 団体事務の課題についての意見交換会開催  
2) 事務的課題実態調査・事務局支援ニーズ調査 アンケートの実施

概要：

1) 団体事務の課題についての意見交換会開催

日時：2017年7月24日（月）18:30～20:30

場所：かわさき市民活動センター会議室A

参加者：13名 かわさきNPO法人連絡会、NPO法人ザ・事務方、市内で活動する任意団体、川崎市職員、かわさき市民活動センター職員

内容：①事例紹介 川崎市内のNPO法人の現状 ～相談事例から～

日頃の業務の中で、報告書作成において間違いの多い点、相談の多い点等についての事例報告と解説。

②意見交換 ニーズ調査アンケートを行うにあたって、聞いた方が良い項目、必要がないと思われる項目等についての、意見交換を行った。

また、個々の団体における事務的課題や解決策、工夫している点等についての意見交換を行った。

2) 事務的課題実態調査・事務局支援ニーズ調査 アンケートの実施

回答日時：2017年10月15日（日）～10月31日（火）

回答方法：アンケートフォーム、メール添付、FAX、郵送、手渡し

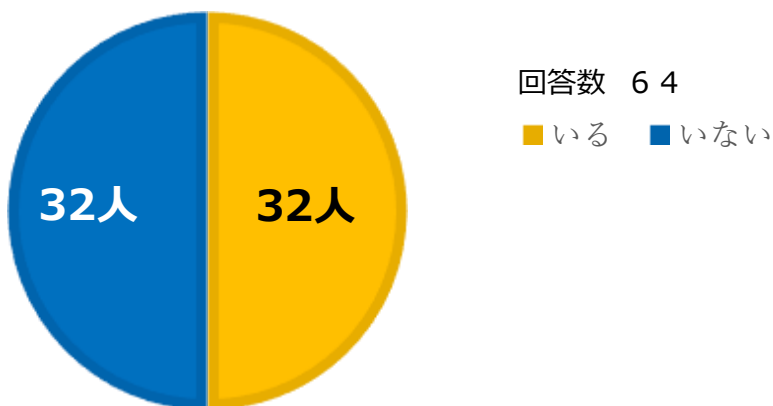
配布対象：川崎市内のNPO法人（360団体）、市民活動団体（40団体）

配布方法：メールが公表されている団体にはメールで配信。その他は郵送。

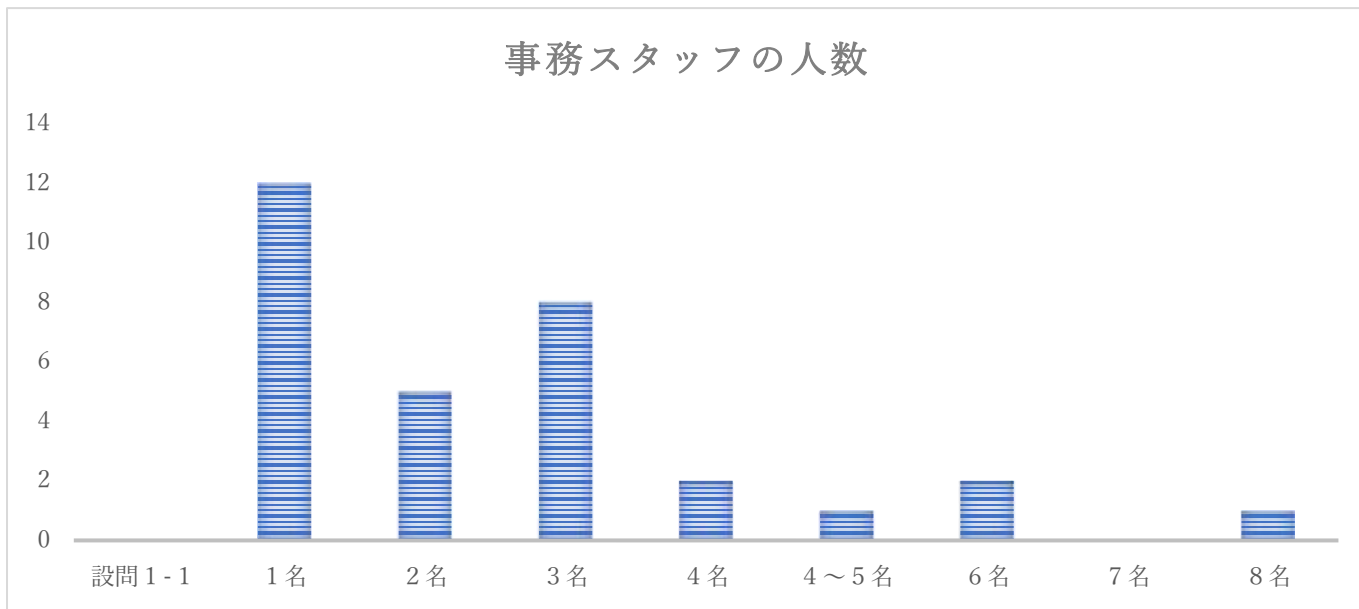
アンケート内容：別添

# 市民活動団体における事務的課題実態調査 まとめ

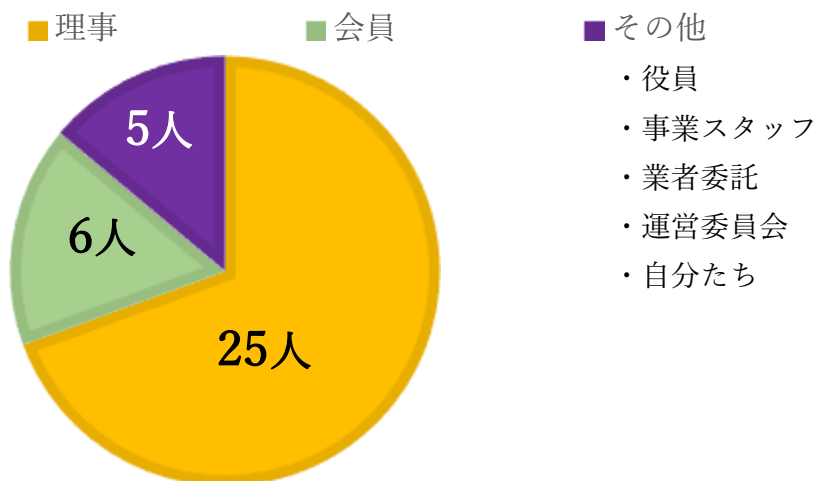
設問 1 法人の運営事務をメインに行っている事務スタッフはいますか？



設問 1-1 「いる」と答えた方に対して⇒事務スタッフは何人ですか？



設問 1-2 誰が行っていますか？

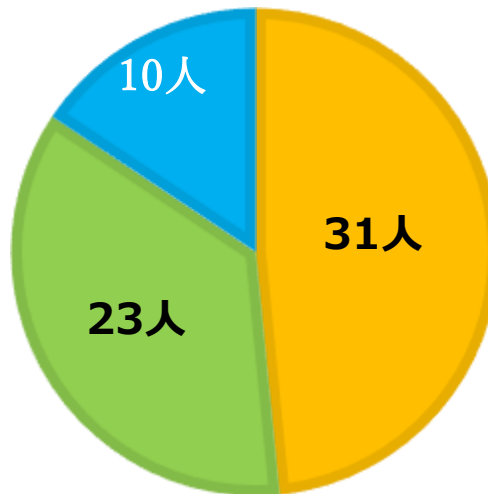


## 設問 2 報告書、助成金の作成は誰が行っていますか？

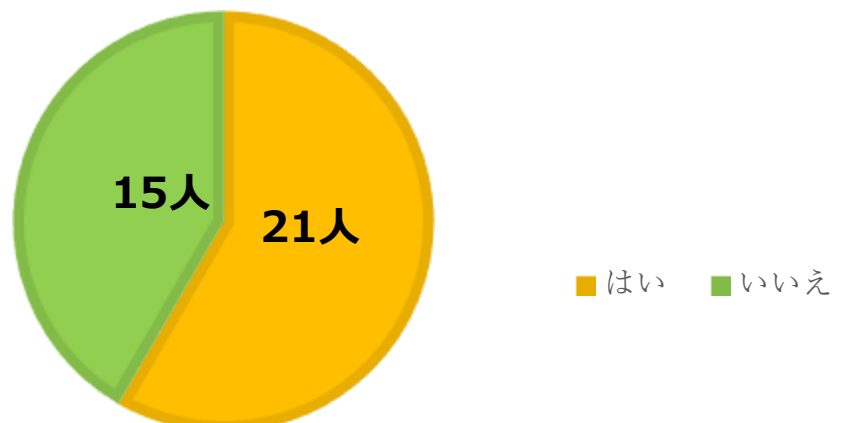


## 設問 3 会計処理は誰が行っていますか？

- 会計担当スタッフが1人で行っている  
■ 複数のスタッフ（メンバー）で分担して行っている  
■ その他

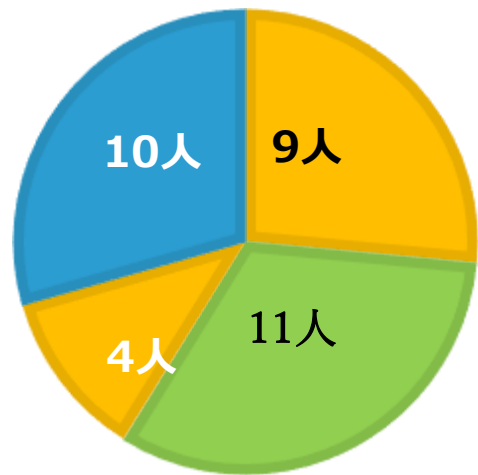


## 設問 3 - 2 会計担当スタッフは、理事ですか



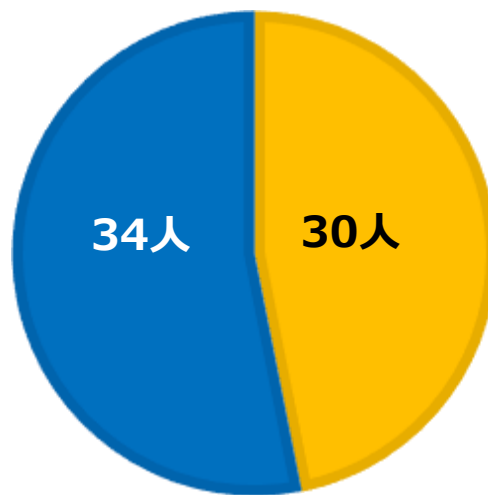
設問 3 - 2 複数のスタッフとは、どなたですか？

■ 全員理事 ■ 理事と会員 ■ 会員 ■ その他



- ・ 会長が行う
- ・ 理事と専属職員
- ・ 事務スタッフ
- ・ 理事長自ら
- ・ 税理士
- ・ 職員
- ・ 理事と従業員
- ・ 事業スタッフ
- ・ 業者委託

設問 4 税理士のチェックをしてもらっていますか



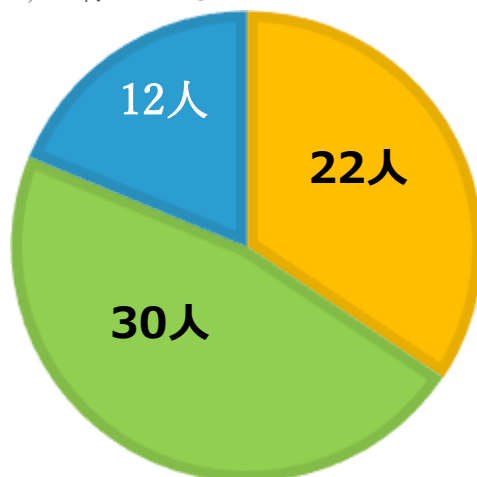
■ はい ■ いいえ

設問 5. 定款をどのくらいの頻度で確認していますか？

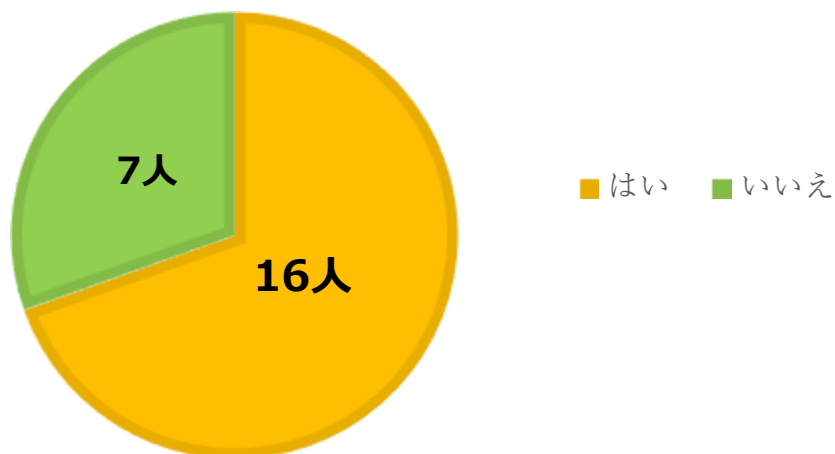
①年に1度 → 25 ②都度 → 31 ③常に → 0 ④確認していない → 8

### 設問 6 広報チラシは誰が作成していますか？

- 広報担当スタッフ1人で行っている
- 複数のスタッフ（メンバー）で行っている
- その他

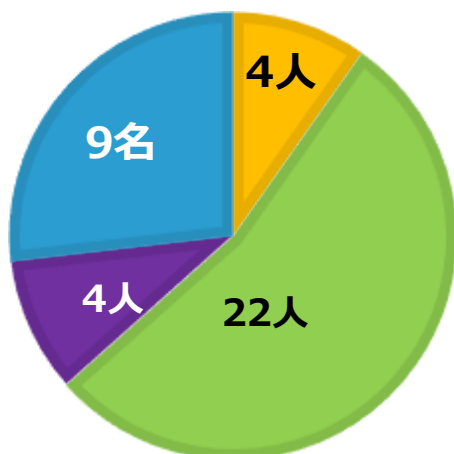


### 設問 6-1 広報担当スタッフは、理事ですか？



### 設問 6-2 複数のスタッフとはどなたですか？

- 全員理事
- 理事と会員
- 会員
- その他



- ・ チラシは必要のない団体
- ・ 事務スタッフ
- ・ 役員
- ・ 加盟団体の施設長会の中で広報委員会があり、その広報委員会と事務局
- ・ 実施していないX2
- ・ 作成していない
- ・ 理事と従業員

## 設問 7. 印刷物は、どのような方法で作成していますか？（複数回答可）

①印刷業者に発注 → 10      ②ネット印刷に発注 → 17

③コピーまたは輪転機 → 56

→ その場合、どこで行っていますか？（複数回答可）

ア) 法人事務所 → 36      イ) 市民館 → 3

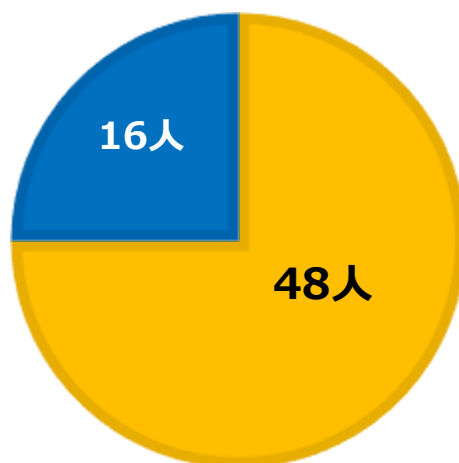
ウ) かわさき市民活動センター → 5

エ) コンビニ → 1

その他 → 18

- ・ 自宅
- ・ 中原区役所
- ・ 区社協（パル） 2
- ・ 社会福祉協議会 2
- ・ 各区社協等
- ・ 近隣の社会福祉法人事務所
- ・ 公共機関
- ・ 理事長の印刷機、コピーマシンで
- ・ 特に印刷物は作成していない
- ・ 事務所
- ・ 部数の多い印刷物は無く、一般的な印刷は所内のコピー機
- ・ 福祉会館
- ・ 横浜市市民活動センター
- ・ 高津・中原・宮前社協

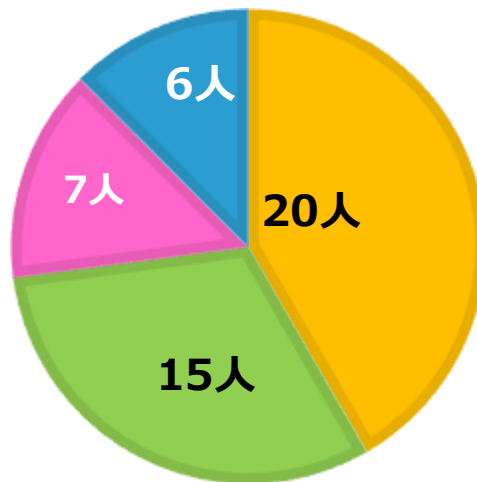
## 設問 8 ホームページは持っていますか？



■ はい ■ いいえ

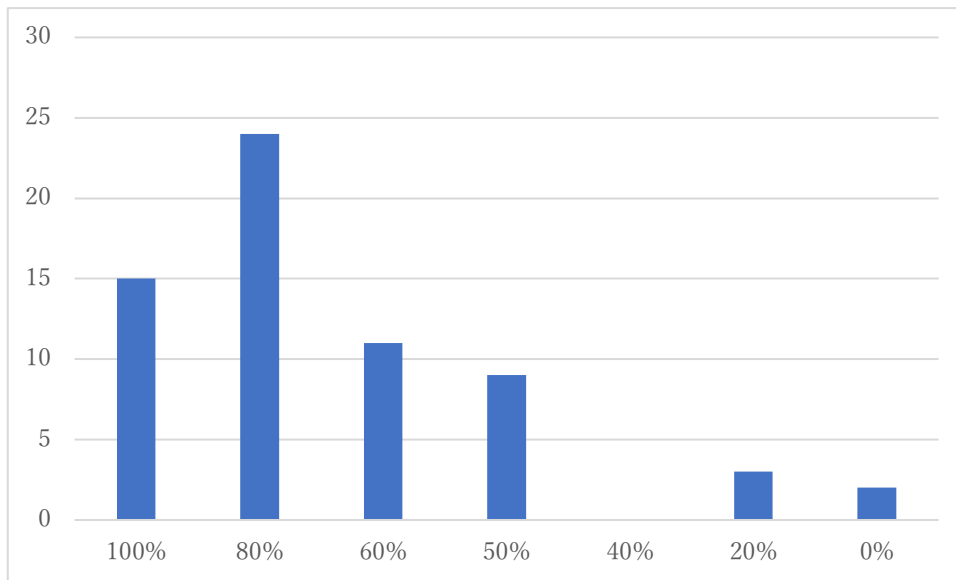
### 設問 8 - 1 管理・更新は誰が行っていますか？

■ 1人で行っている ■ 複数で行っている ■ 業者に発注している ■ その他



- ・ web川崎に依頼
- ・ 役員
- ・ 理事・職員で収集し行政に依頼
- ・ 他者に作ってもらった
- ・ 家族に手伝ってもらっている
- ・ 市民活動センターポータルサイト

### 設問 9 NPO法人立ち上げから現在までに、定款で掲げている目的・活動は、どのくらい実現できていると思いますか？（1つだけ○をつけてください）



- ① 100% → 15    ② 80% → 24    ③ 60% → 11  
 ④ 50% → 9    ⑥ 40% → 0    ⑦ 20% → 3    ⑧ 0% → 2

### 設問 9 - 1 実現するための妨げになっている要因があれば、お書きください。

- ・ 時間が足りない。
- ・ NPOではありませんが、目的・活動はできています。時間が足りません。
- ・ 特に妨げにはなっていない、NPO登録はする予定が無い小規模ボランティアグループの活動です。
- ・ 唯一の妨げは、自分自身のサボリ・怠け・慢心



- ・会員数の減少に悩んでいる。
- ・予定していた事業を行おうと準備を進めたが、当初計画通りに進まなかった。
- ・スタッフの不足（質・量）
- ・スタッフの時間、人数、モチベーションが足りない
- ・地域の理解推進を進めるにあたり課題
- ・理事メンバーの高齢化、後継者が今のところいない
- ・作業関係の備品の保管場所が無く苦慮している
- ・法人ではないので定款はありません。ネットワーク川崎の会則に定める目的・活動内容については、ほぼ実現できていると考えています。法人ではないので定款はありません。
- ・リソース不足
- ・事務所の確保
- ・活動の担い手が少ない
- ・マンパワー不足
- ・会員（ヘルパー）の人数が少ない
- ・現場スタッフの育成と確保、それに伴った売上の確保
- ・資金がない、人手もない
- ・理事のモチベーションの低さと法人の理事としての自覚のなさ、理事長のリーダーシップ不足、コミュニケーション不足
- ・運営メンバー交替（役員の高齢化）
- ・やる気！⇒本年はかなり動いています（3年目）、目標として、仕事、学業と活動を両立することをあげています。思いだけでは活動ができない、続かないので。
- ・人材不足 2
- ・運営スタッフが少ないので、活動を広げることが難しい
- ・私たちは立ち上げていません。立ち上げる理由がありません。
- ・従事するスタッフ不足、支援サービスのスペース、事務室、文書等の保存場所が狭い
- ・研修等他団体等で行うようになってきた

## 設問10. 事務的な課題において、困っていることを一つだけ挙げてください。

- ①パソコンの文字、数字等の入力作業 → 4
- ②会計の打ち込み → 4
- ③チラシ作成 → 6
- ④報告書等の書類作成 → 11
- ⑤郵便物等の発送作業 → 2
- ⑥その他 → 7
  - ・役員が固定化してしまう
  - ・人員が少ない
  - ・ホームページの更新

- ・時間が足りない／現場との両立
- ・新しいパソコン、ソフトに慣れるまで時間がかかる
- ・パンフレット作成
- ・受付当番

⑦困っていることはない → 30

## 設問 11. 事務サポートを受けられるとしたら、利用したいと思いますか？

①はい → 22      ②いいえ → 42

### 以下、自由記述

- ・この事務的課題実態調査で、様々な団体の事務課題が明確になると良いと思います
- ・NPO法人登録はしていない、小規模ボランティアグループです
- ・業務知識を豊富に持つスタッフが不足しており、改善しようにもどう手を付けるべきかの議論で止まってしまう。
- ・法人ではなく任意団体です
- ・29年3月に市民館の援助が無くなり、活動が大幅に制限されており継続が難しい状況です。
- ・メールでもご連絡させていただいた通り、法人組織ではなく、質問の趣旨に合った回答はできません。
- ・当作業所は、さいわいなことに、仕事量が多く、忙しくして居ます。只、作業室が手狭なため、利用者の増員も出来ません。  
現在の作業室から適当な広さの場所への移転を考えても、家賃料の大幅な高騰で、市からの補助金では到底まかなえず、資金も無く、行き詰まり、何か方策がないものかと悩んで居ます。理事会に問題提起しても、適当な指示がもらえず、相談の方法も分からず職員だけで頭を痛めています。
- ・将来的に理事の中に経理・社会保険事務に詳しいものがないになるので、その補充、補完者を育てたい。
- ・登記や報告書類、市への法人提出書類、「役員、社員」などの作成や登記などの手続きが大変です。  
事業を支えるスタッフが法人の事務も兼ねてやっているので手が回らず知識も不足しており、後手後手になってしまっているのが現状。
- ・NPOへの報告書（定款、修正等）、助成金依頼、申請、処理改善加算申請
- ・活動機材などを保管する場所がほしい。現在、個人宅にパネル、横断幕、三脚など保管している
- ・小規模な法人だと、事務的な量をこなすことは大変であるが、毎年同じような作業なので、慣化する。  
当法人に限って言えば、事務スタッフの精神的な不安感により必要のないことまで手を出す、など、事務的課題よりも個人的な人材的な課題の方が組織をふりまわす傾向にある。
- ・当法人は保育園を運営しております。個人からの法人成りなので、横のつながりがなく、経理、規則等手探りで1から作りました。  
重大な違反はないと思いますが、労働条件、就業規則等のチェックをしていただけるととても助かります。
- ・目的は達成できているが不安もある

- ・今現在はいいえだが、職員の高齢化に伴い、数年後には退いていくことが予想されるので利用させていただきたく思います。

- ・サポートの内容によって考えてみたいと思います。

- ・川崎市主催の事務にかかわる研修会を通して、大変お世話になっております。我々のような初心者にも分かり易く丁寧にご教授いただき、質問にも快く親切にご回答いただき心より感謝申し上げます。

本法人は設立13年目ではありますが、事業内容はほぼ目的の通り遂行されております。年度末の報告(川崎市)が数年滞っており、定款変更を含め新体制になりました1年半(2016年4月)以来、様々な事務手続に追われています。

貴法人のような事務のプロフェッショナルが支援してくださることは本法人のような素人集団にとって大変ありがたいと存じます。

今後共、ご支援のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。

- ・ボランティア活動、まちづくり活動をしたい人としてみたい人と人材が必要な団体をつなぐ仕組みがあるとうれしいです。

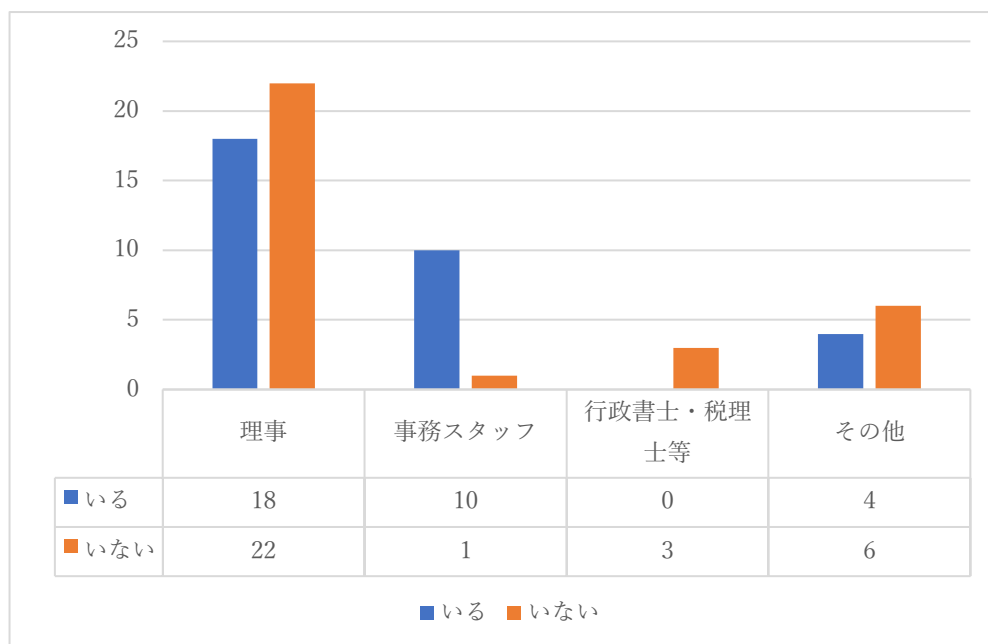
情報発信(知りたい人にどうすれば届くか)も悩み所です。今後ともよろしくお願い致します。

- ・会計(財務管理、決算処理)、労務(社保手続き、有給管理)、事業(請求事務、助成金申請、現金管理など、給与者頼、保険手続き、契約手続き)、ホームページ管理(製作から管理まで) 広報紙発行 賛助会員管理、私募債発行管理税理士、社会保険労務士と相談しながら自前の事務局(専任スタッフ)と理事と協力調整して進めています。

次に、設問1で事務スタッフが「いる」か「いない」かを問うているが、事務スタッフが「いる場合」と「いない場合」に分けてクロス集計をおこなった。

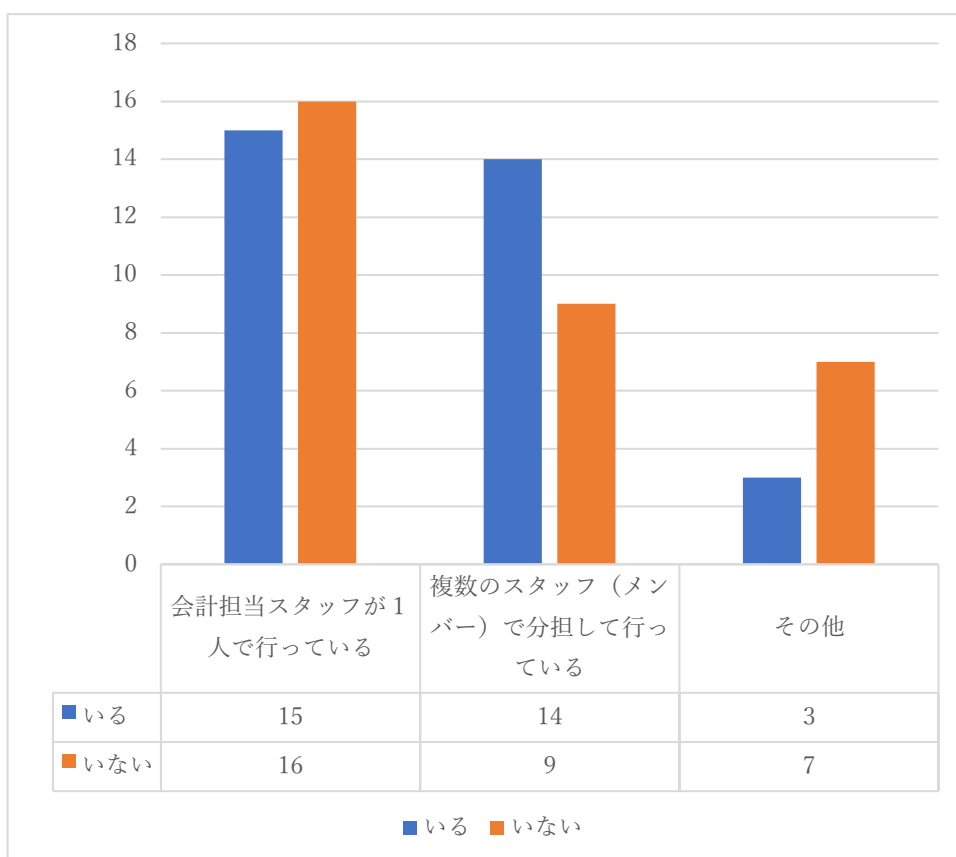
## 設問1 + 設問2 事務スタッフの有無と報告書等の書類作成を行って

いる人の関係



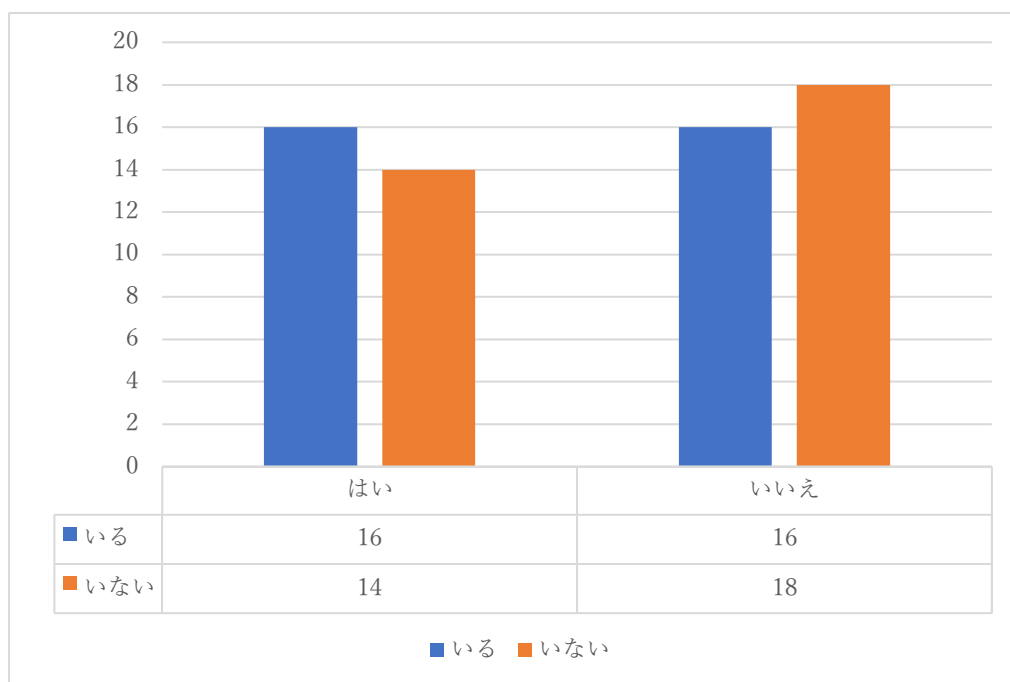
## 設問1 + 設問3 事務スタッフの有無と会計処理をおこなっている人

の関係

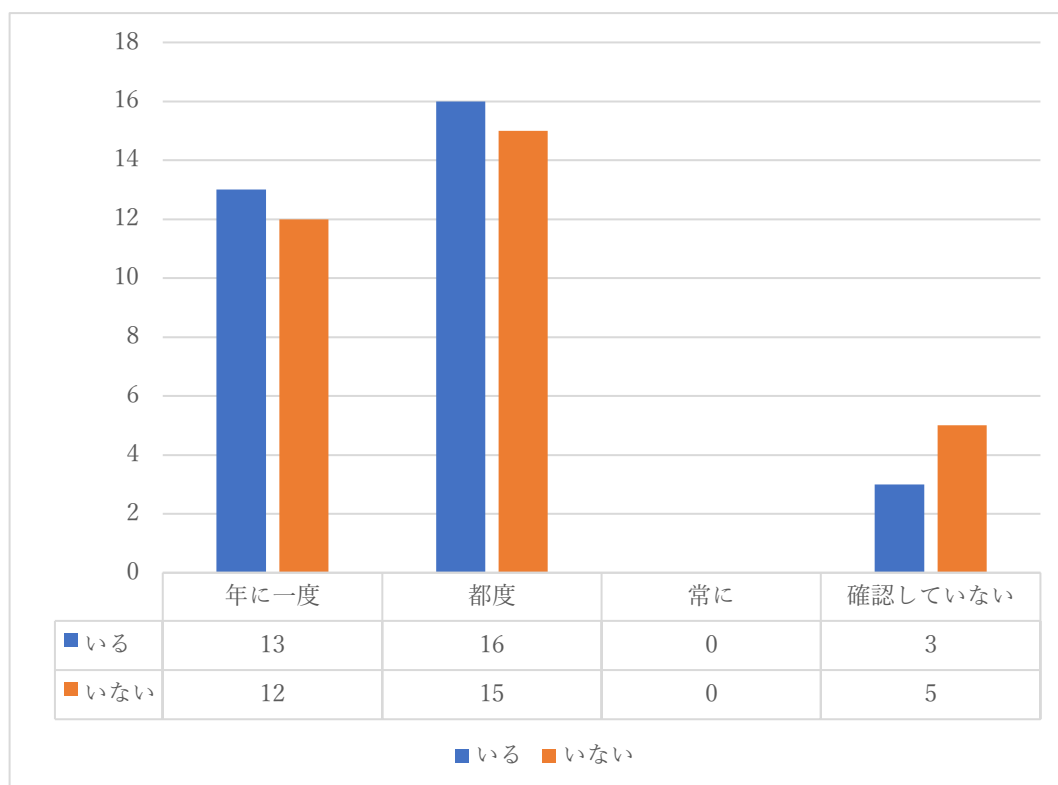


## 設問1 + 設問4 事務スタッフの有無と税理士チェックを行っている

### 団体の関係

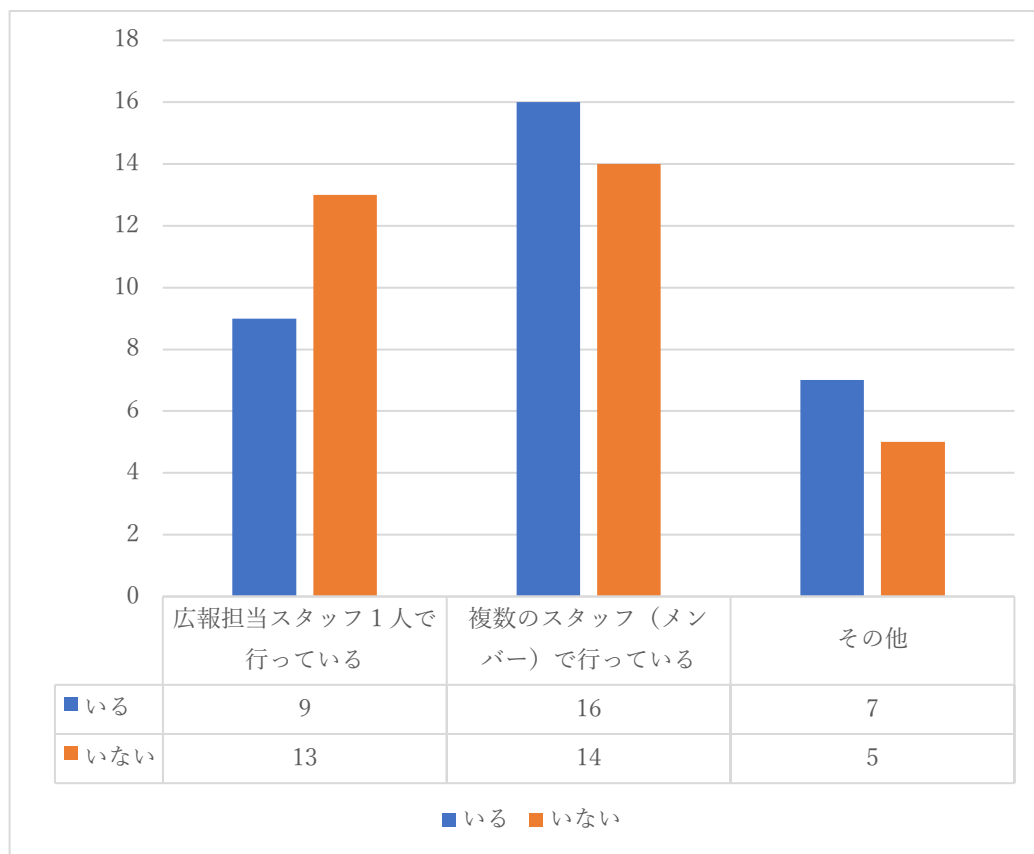


## 設問1 + 設問5 事務スタッフの有無と定款確認頻度の関係

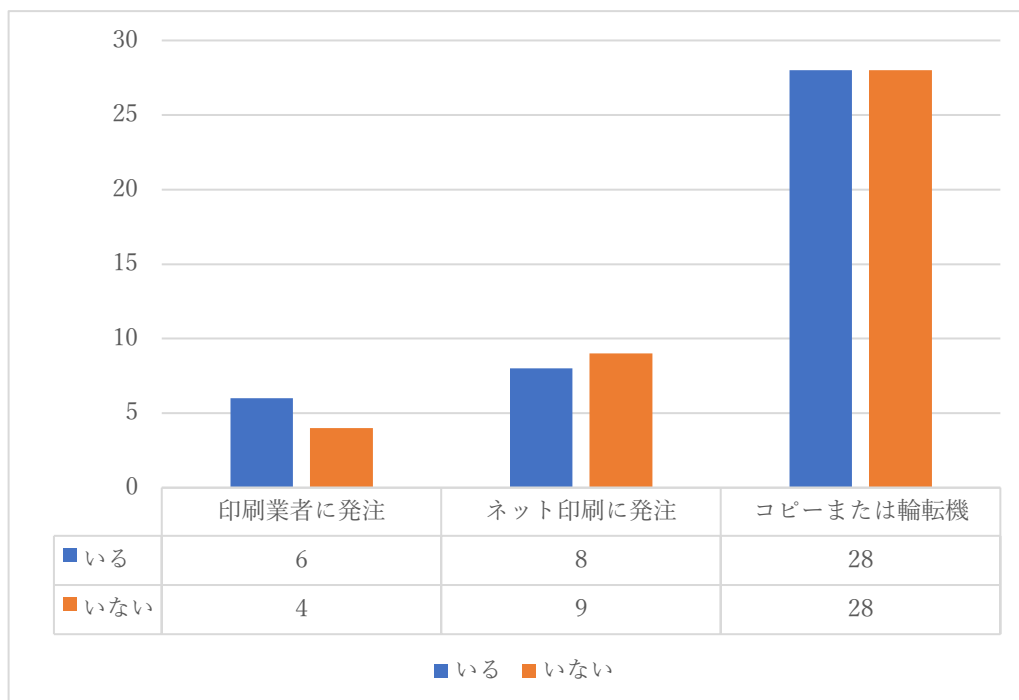


## 設問1 + 設問6 事務スタッフの有無と広報チラシ作成を行っている

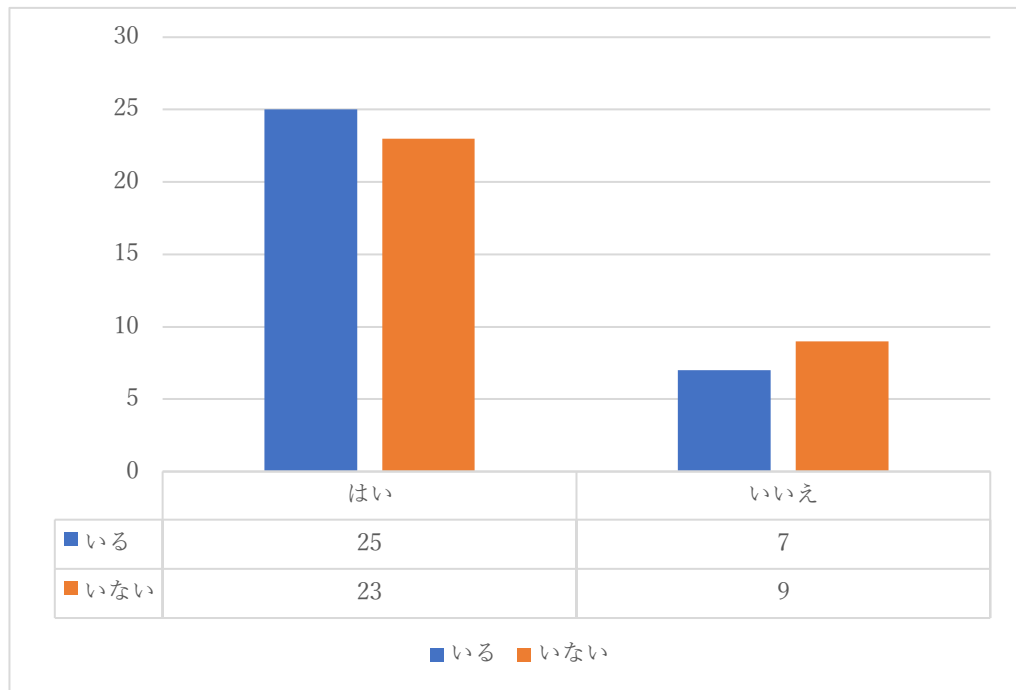
人の関係



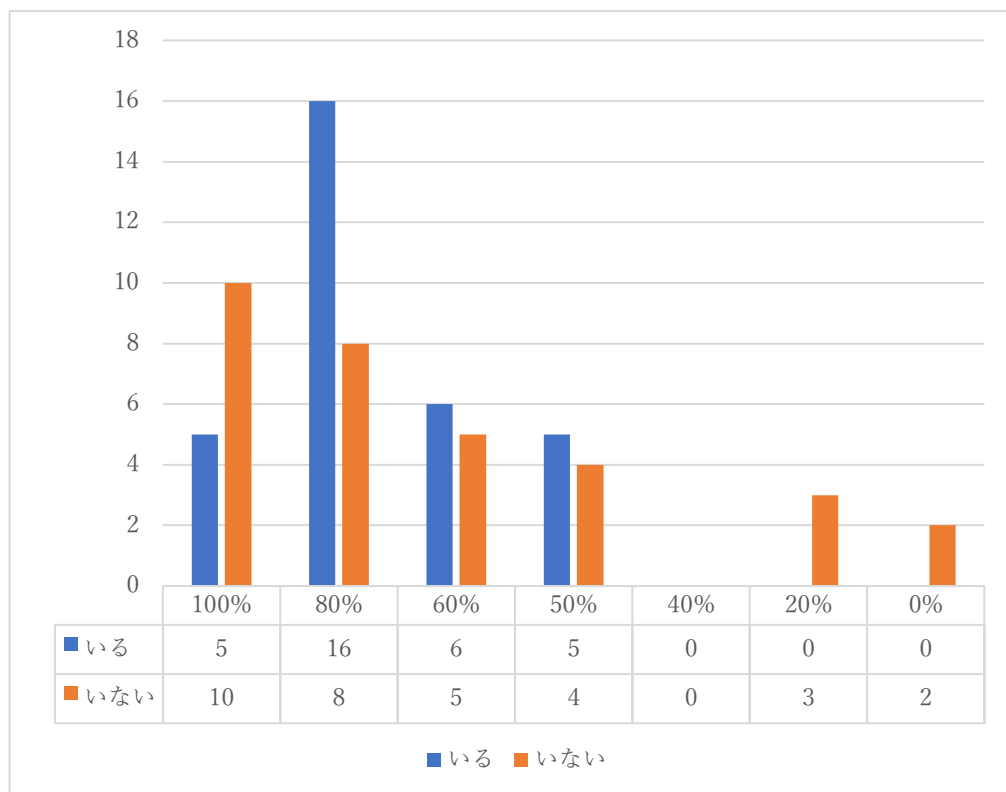
## 設問1 + 設問7 事務スタッフの有無と印刷物作成方法の関係



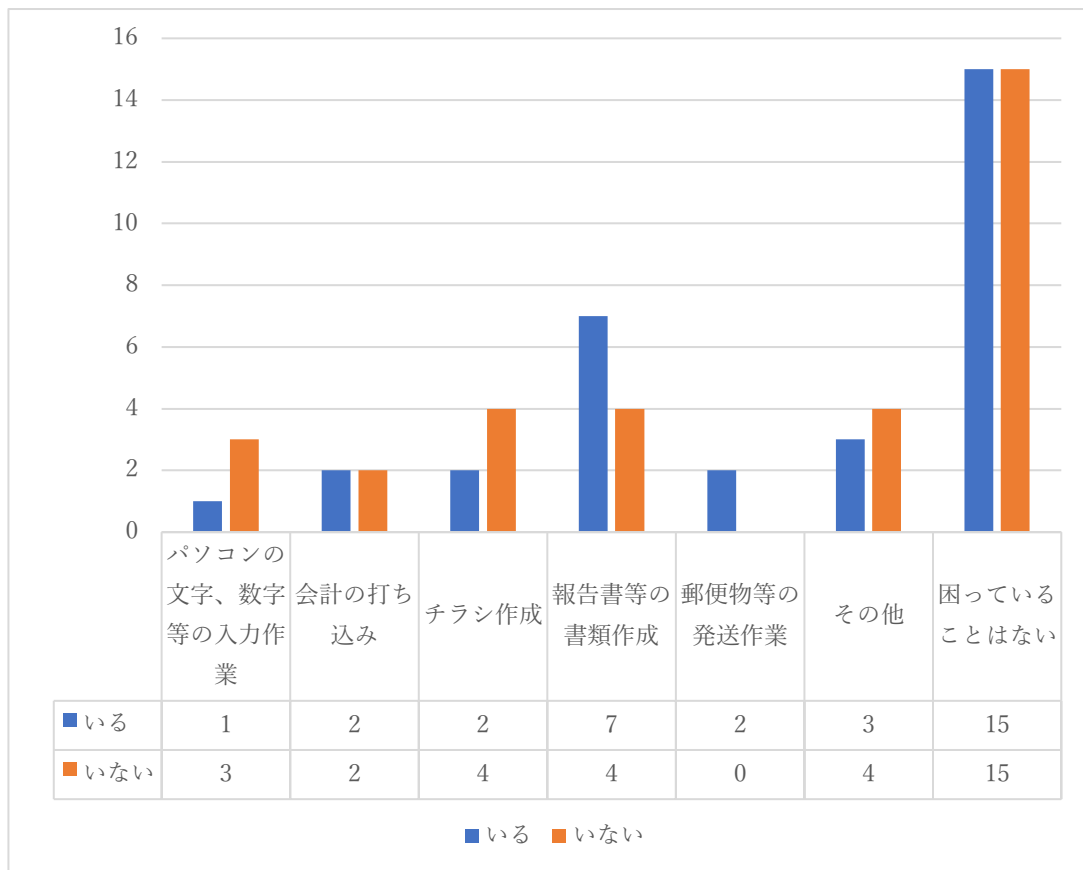
## 設問1 + 設問8 事務スタッフの有無とホームページの有無の関係



## 設問1 + 設問9 事務スタッフの有無と目的達成率の関係



## 設問1 + 設問10 事務スタッフの有無と事務的課題の関係



以上